



RIVERBANK

KAWANABE KAGOSHIMA JAPAN

一 般 社 団 法 人
リ バ ー バ ン ク

坂口修一郎

Double Famous (音楽家／音楽プロデューサー)
ダブルフェイマス

GOOD NEIGHBORS JAMBOREE 実行委員会代表
グッドネイバース・ジャンボリー

BAGN Inc. 代表取締役
ビーエージーエヌ

一般社団法人RIVERBANK 代表理事
リバーバンク



**GOOD NEIGHBORS
JAMBOREE
10 YEARS OF HARMONY**

2019.8.24

リバーバンク森の学校

MORE INFORMATION STAY TUNED!!

|||| RIVERBANK SCHOOL in the WOODS

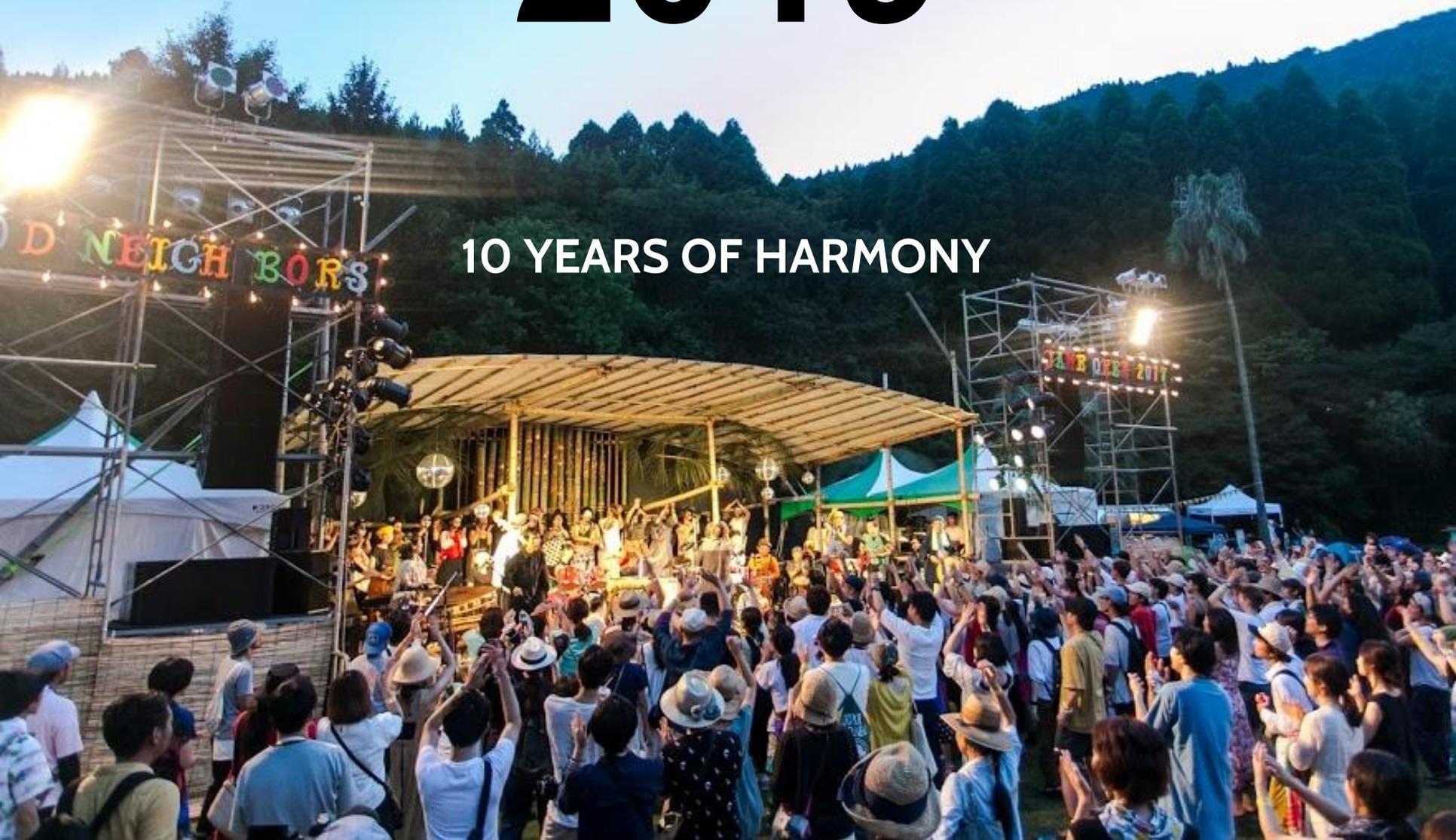
みんなで作る真夏の文化祭

全員が主役になる
コミュニティのフェスティバル

GOOD NEIGHBORS JAMBOREE

2019

10 YEARS OF HARMONY



A night festival scene with a stage and a large crowd. The stage is illuminated with warm lights and has a thatched roof. A large crowd of people is gathered in front of the stage, many with their arms raised. The background shows a dark forest and some festival structures with lights.

GOOD NEIGHBORS JAMBOREE

出演者2,000人のフェスティバル

D.I.Y.
B.Y.O.

自分の特技を隣人とシェアする持ち寄りパーティー

D.I.Y. = Do It Yourself
B.Y.O. = Bring Your Own X



出演者2,000人のフェスティバル



$x =$



出演者2,000人のフェスティバル

x =



出演者2,000人のフェスティバル



x =

出演者2,000人のフェスティバル

Thank you Kawanabe!

森の学校 ごみステーション

GOOD NEIGHBORS JAMBOREE



x =

GOOD NEIGHBORS
JAMBOREE 2015

ごみの総量

825kg

今年も丁寧な
ごみの分別を
ありがとう
ございました

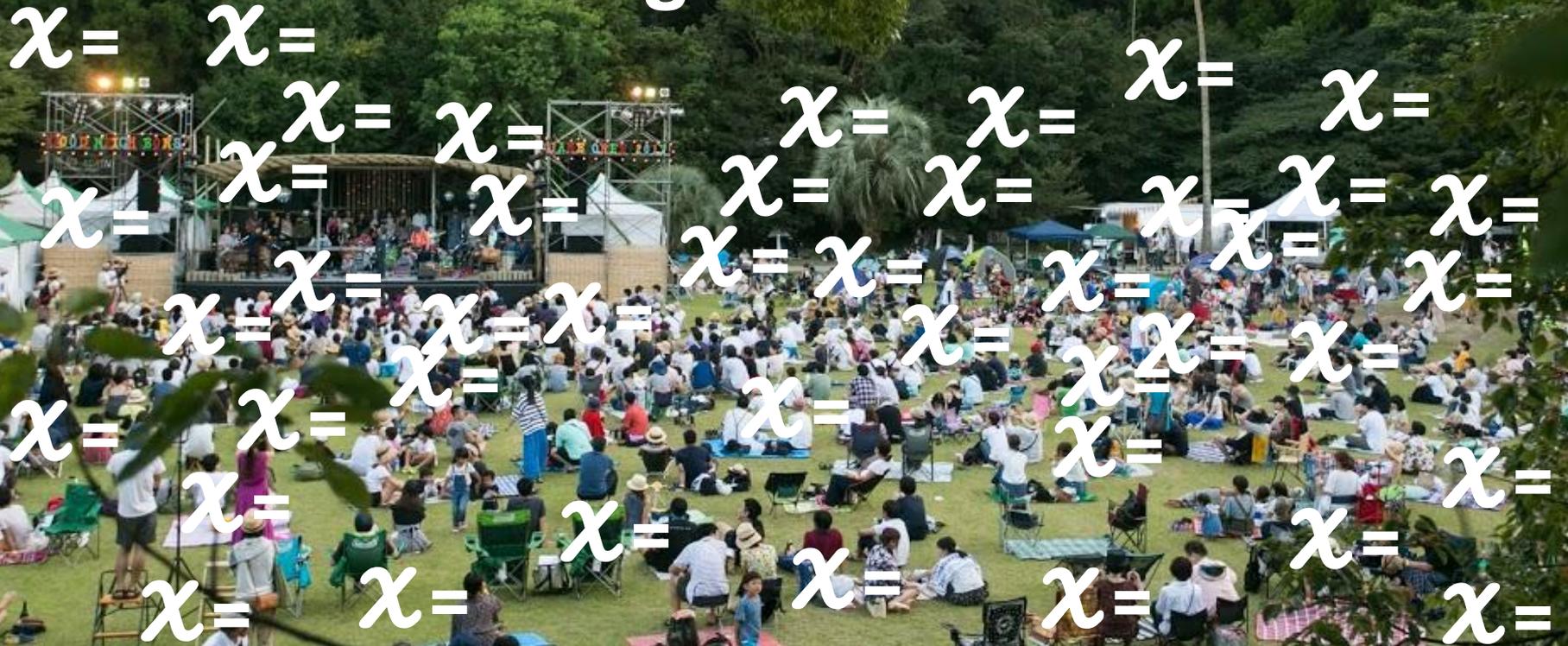


出演者2,000人のフェスティバル

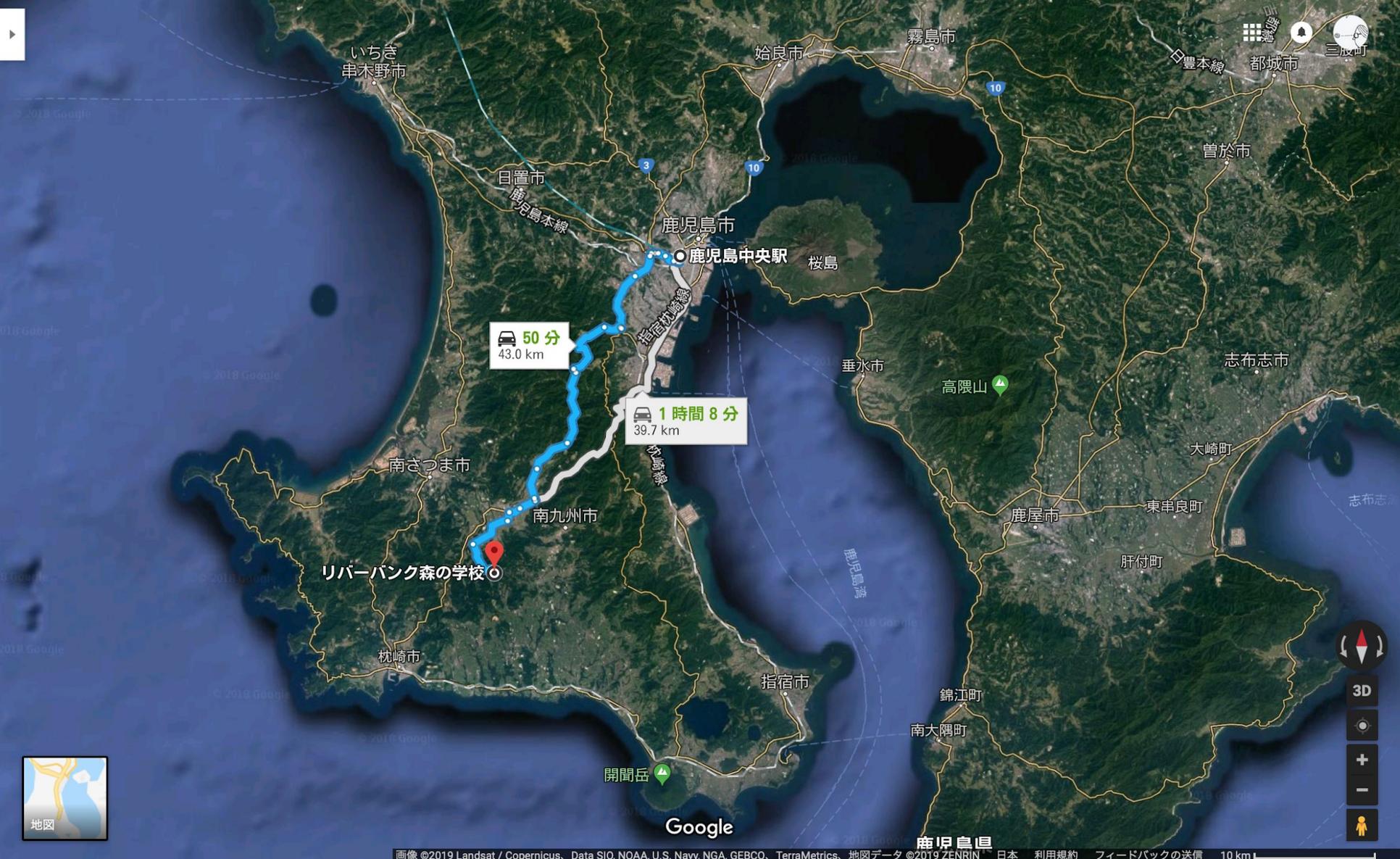
GOOD NEIGHBORS JAMBOREE

出演者2,000人のフェスティバル

Bring Your Own



自分の特技を隣人とシェアする持ち寄りパーティー



所在地
リバーバンク森の学校(旧長谷小学校跡地)
鹿児島県南九州市川辺町本別邸728-2



旧長谷小学校

創立明治18年
講堂建築:昭和8年(1933年)
昭和64年廃校

リバーバンク森の学校(2018~)

管理運営:一般社団法人リバーバンク
代表理事:坂口修一郎





限界集落？

65歳以上の高齢者が半数を超える集落。このような状態となった集落では集落の自治、生活道路の管理、冠婚葬祭など共同体としての機能が急速に衰えてしまい、やがて消滅に向かうとされている。共同体として生きてゆくための「限界」として表現されている。wikipediaより

文化の地産地消

足元にある価値を見出す(地域の自己肯定感を高める)

中心、中央をもとめない(ローカル／シビックプライド)

実現したい世界

インターネット的な世界観

地域と地域

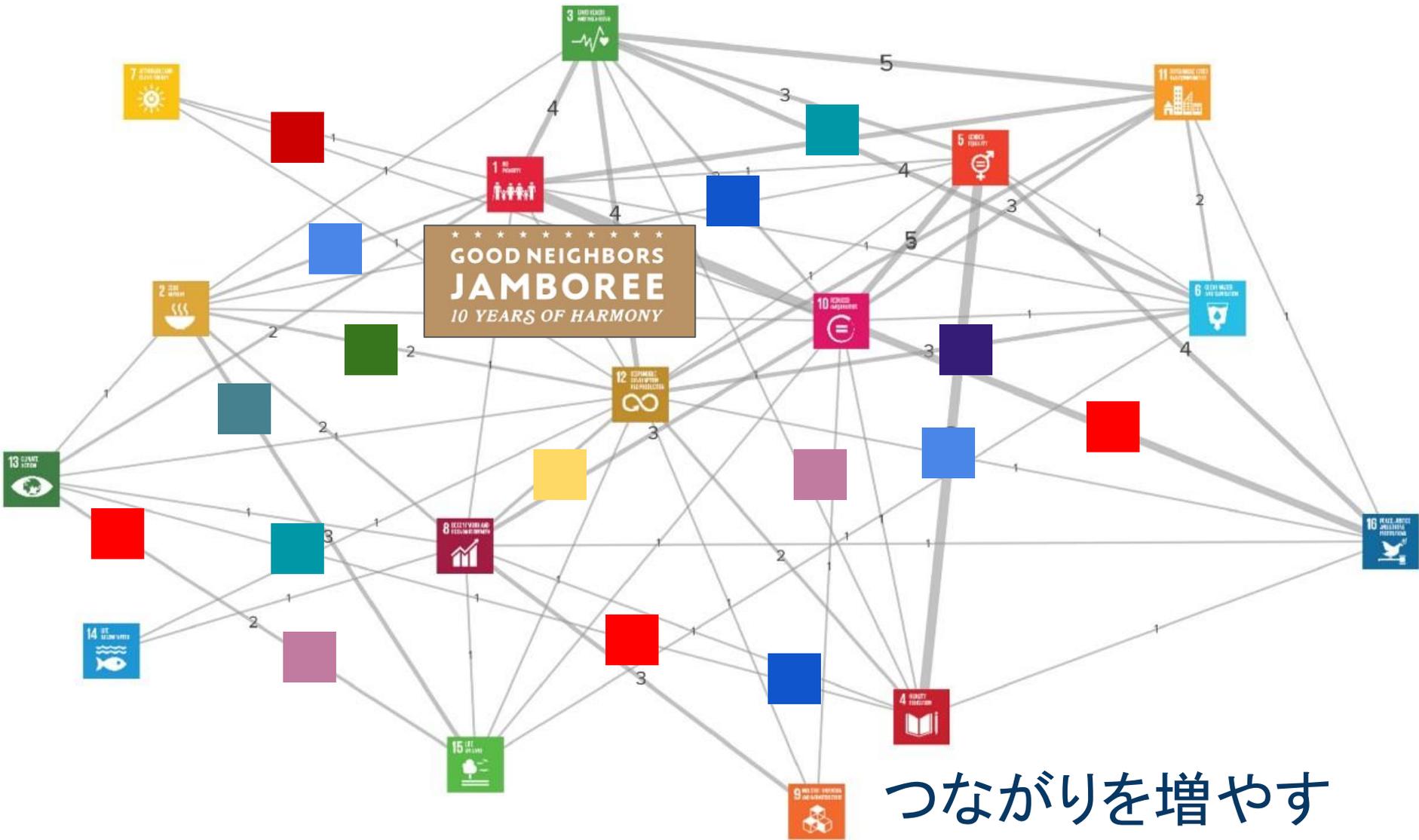
人と人

オープンでフラットなネットワーク



互いの価値観の違いを認めあう、多様性に満ちた持続可能な世界

価値観を共有する仲間をこの世界に増やす



つながりを増やす

フェスティバルを通じてコミュニティに貢献する

GIFT

恩を送る

最初は偶然だったかもしれないけれど、僕らがこの場所に出会い
何年もの間ここで楽しい思いをさせてもらったのは、
だれかからの贈与。

それを返すのはこの地を守ってきた人たちだけでなく、
未来この地を受け継ぐ人たち=こどもたち。

中山間地域が存続する意味

ひとつは、都市の守護役としての意味。鹿児島島の食料自給率89%を守っている要因のひとつはこうした中山間地域の田畑。

暮らしの風景を残し、 記憶に留めること

ここに村が数百年に渡って存続してきたこと、
存在するということには意味がある。

僕らにできること

この地域に人々の意識の流れをつくることで、
インフラの衰退の流れを緩め、持続可能な世界をつくること。



ここで子どもたちや地域内～外の人たちが楽しい思い出を作れば、
それは地域の人たちにもいずれ伝わり



それは地域の誇りを取り戻し、経済を超えた本当の活性化につながるのではないか

地域の記憶を残す

22世紀を生きるこどもたちへ
20世紀の暮らしの記憶のバトンを渡す

コミュニティの2つの型

地縁型

地縁によってつながる
昔ながらの
町内会／自治会
会社／学校

参加ハードルは高い
コミット度合いは深い
義務的

維持／管理



ビジョン/テーマ型

居住地とは無関係に興味
関心の対象によってつな
がるサークル

参加ハードルは低い
自然発生的／SNSなど複数
比較的出入り自由
義務的ではない

課題発見





地縁型とテーマ型の2つが融合した第3のコミュニティのあり方。

ある特定の地域**課題解決**のために集まる

「タスクフォース型」コミュニティであり、**対話の場**。



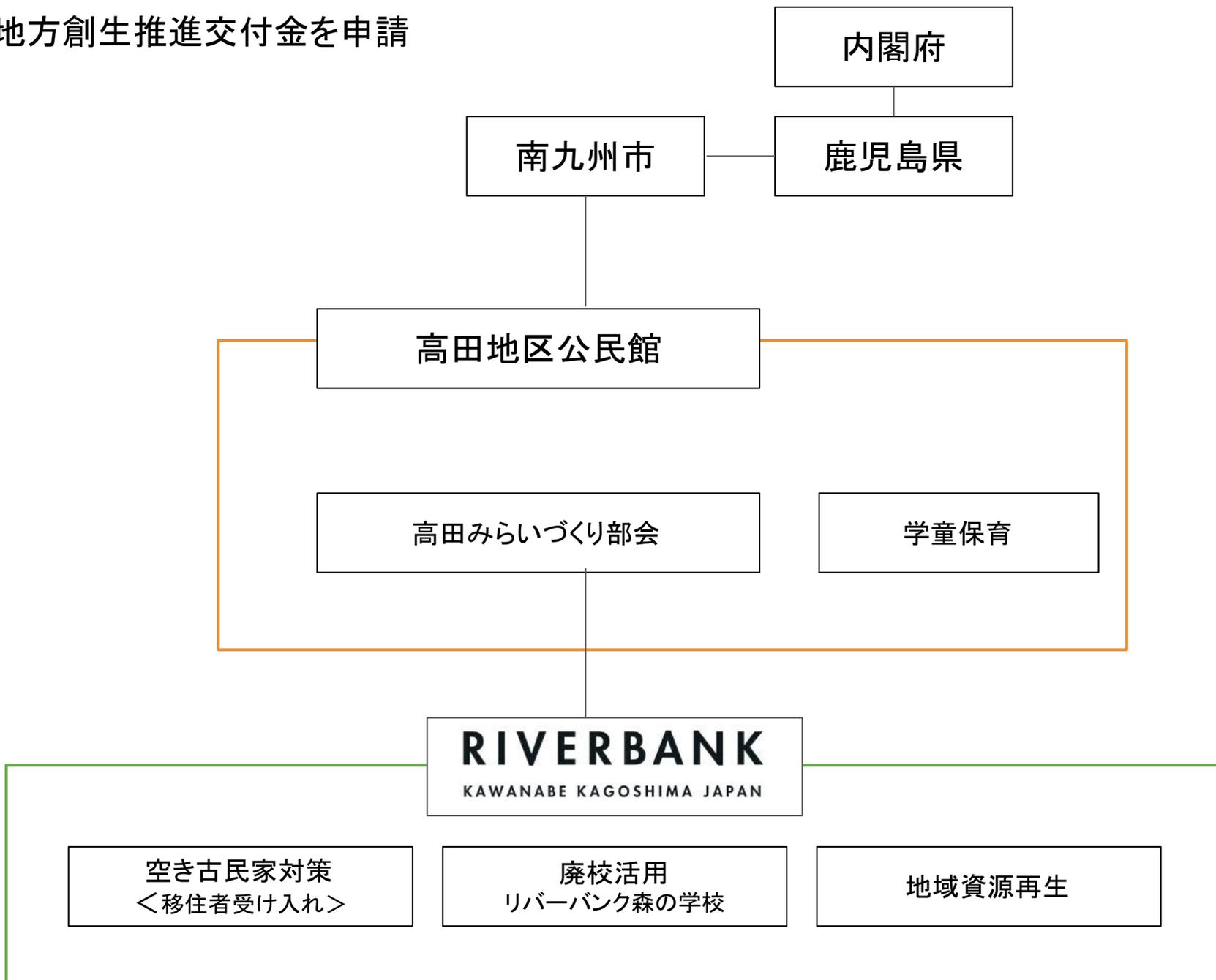
RIVERBANK

KAWANABE KAGOSHIMA JAPAN

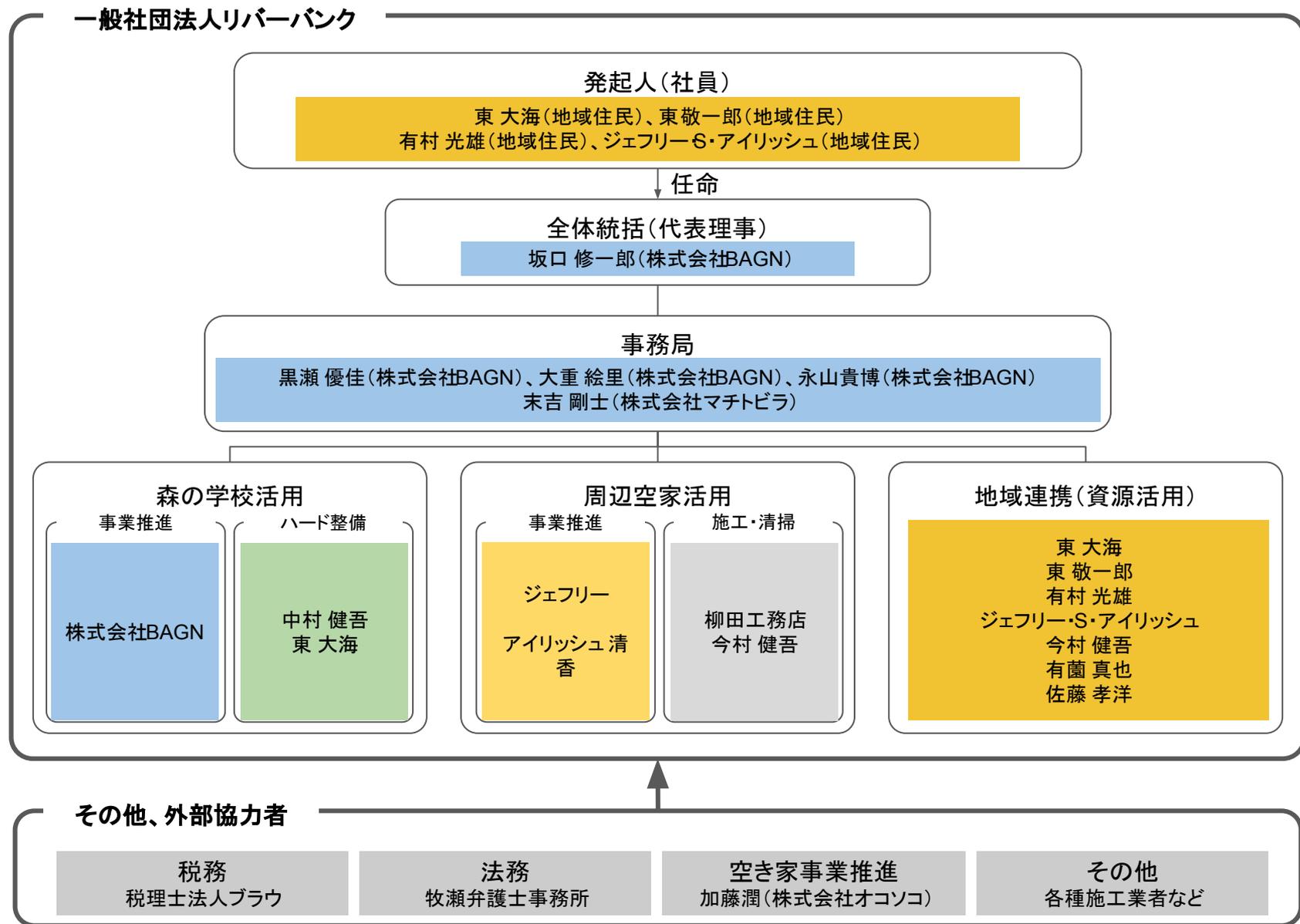
一 般 社 団 法 人
リ バ ー バ ン ク



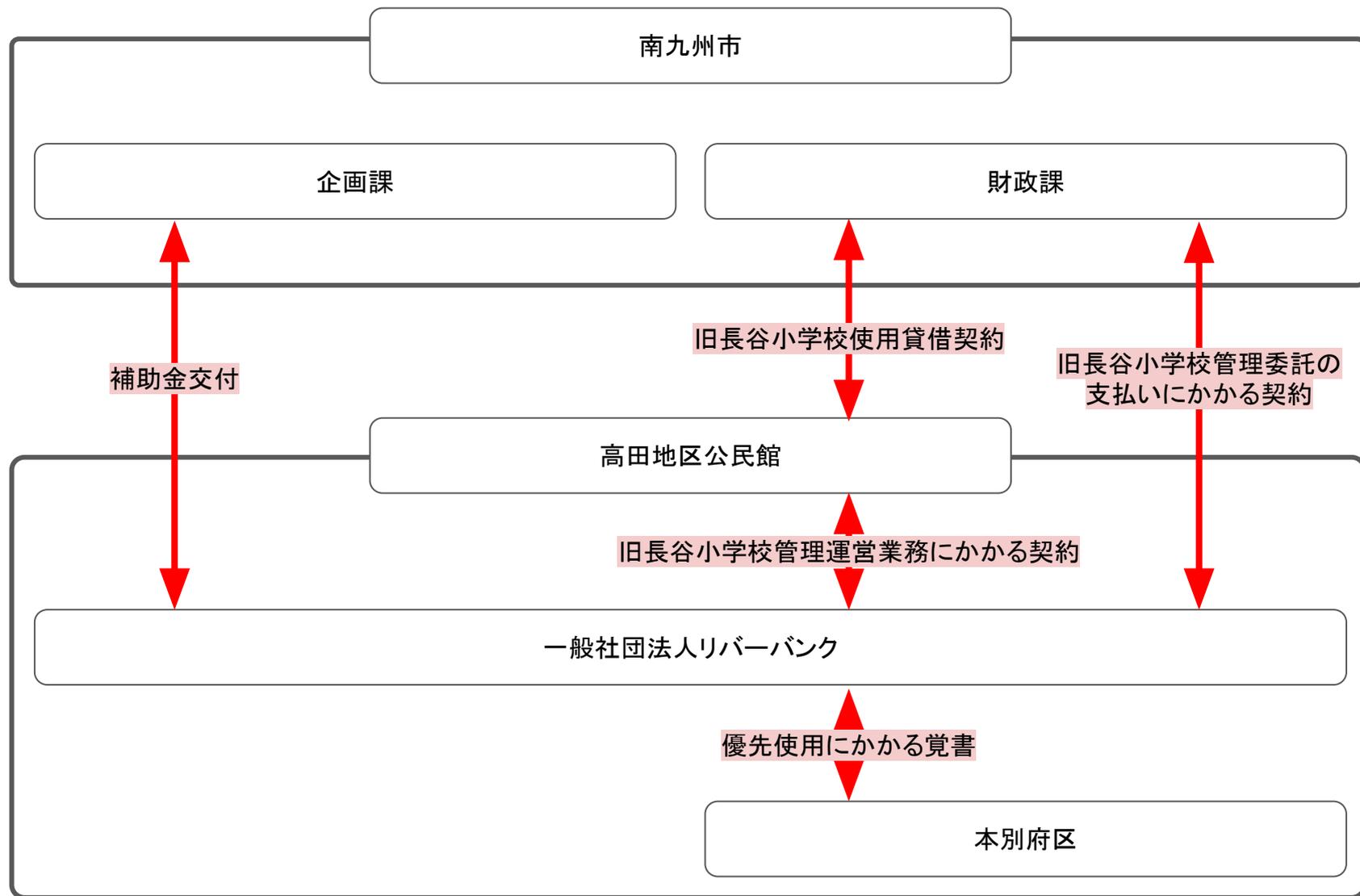
地方創生推進交付金を申請



企画の全体像について／実施体制(運営主体の詳細)



企画の全体像について／実施体制(事業相関図)





暮らしの選択肢をつくる



旧長谷小学校 の再生

RIVERBANK

SCHOOL in the WOODS

リバーバンク

森の学校

学びをテーマにした複合体験施設



 RIVERBANK
SCHOOL in the West





此の家の
まはりの
たのしい
学校







寺懇話会

平成30年度
南九州市立地企業等懇話会







リバーバンク高等学校
RIVERBANK
SCHOOL in the WOODS













III RIVERBANK
SCHOOL in the Woods



空き古民家の再生















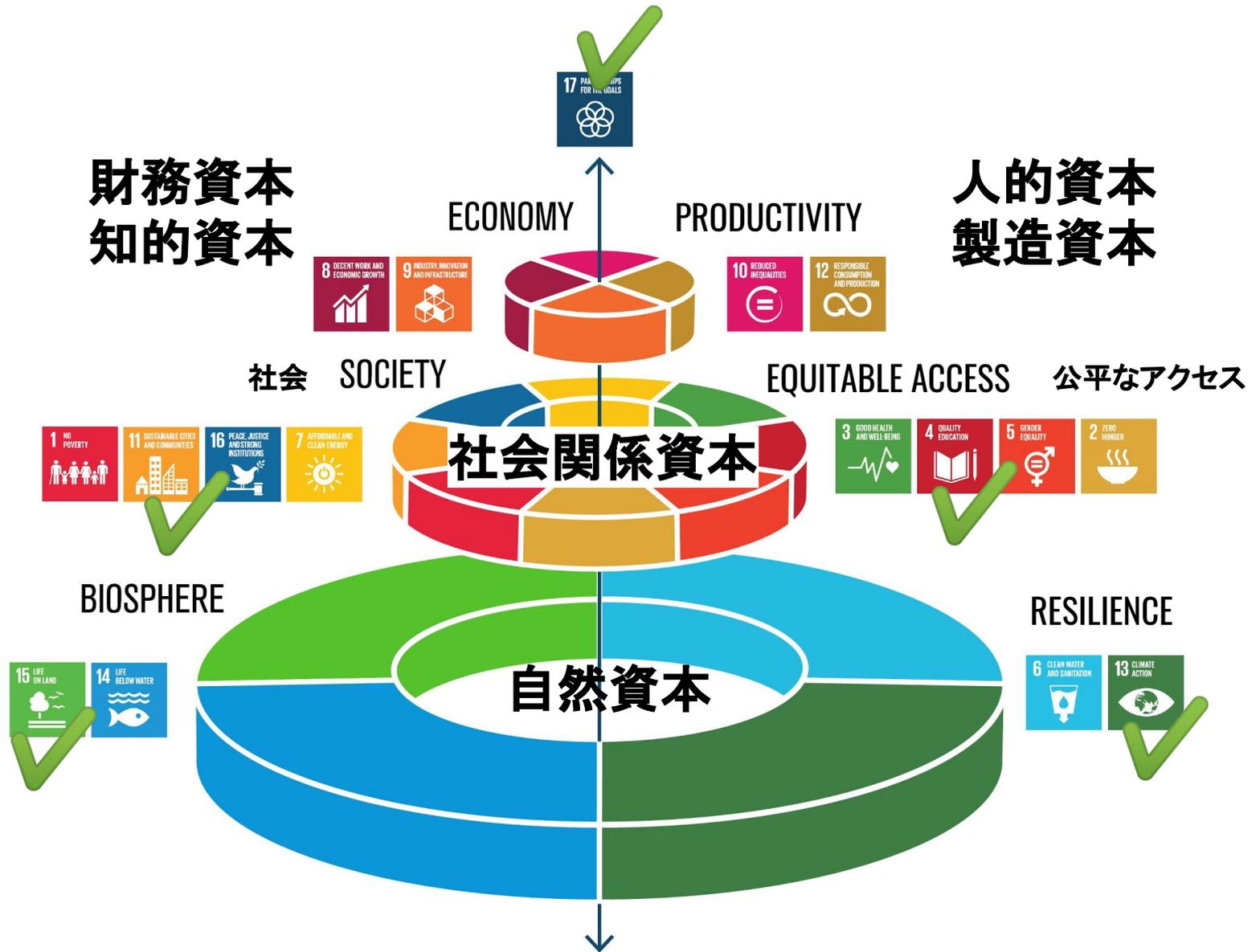
地域資源の再生



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD





17 パートナーシップで
目標を達成しよう



8 働きがいも
経済成長も



12 つくる責任
つかう責任



ECONOMY
経済

11 住み続けられる
まちづくりを



4 質の高い教育を
みんなに



SOCIETY
社会

15 陸の豊かさも
守ろう



13 気候変動に
具体的な対策を



BIOSPHERE
環境



**GOOD NEIGHBORS
JAMBOREE
10 YEARS OF HARMONY**

2019.8.24

リバーバンク森の学校

MORE INFORMATION STAY TUNED!!

|||| RIVERBANK SCHOOL in the WOODS